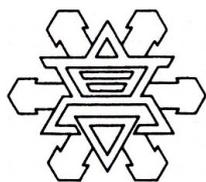


長崎県立壱岐高等学校 広報誌第235号

しぶき



飛沫を浴びて



題字: 書道部

一大快挙

教頭 下川 拓朗



県高校総体のポスター図案部門で、美術部2年の長岡明歩さんが、最優秀賞を受賞しました。壱岐高にとっては、令和5年度の平田成さん、令和6年度の長岡美桜さんに続き、3年連続受賞です。また、長岡明歩さんは長岡美桜さんの妹で、姉妹では2年連続の受賞という一大快挙となります。まずは、長岡明歩さんの受賞を関係者全員で喜びたいと思います。表彰式は、5月30日（金）総合開会式にて行われる予定です。

美術部で精力的に活動している本人に話を聞いてみました。作成に当たっては、「見る人を勇気づけたい」と考え、それをポスターで表現したことや明るい色を主色とし、完成後も重ね塗りを行い、明るさを際立たせる工夫をしたそうです。その他、すべての競技を表現するピクトグラムを用いて活動的な人を表すなど、工夫ある表現方法を自身で考え、ポスターにまとめたそうです。「参加する人全員が主役になってほしい」と願う彼女の姿に頼もしさを感じました。

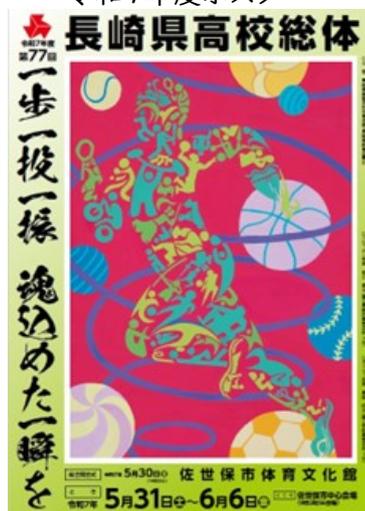
インタビューは、高校生の豊かな感性と表現について考えさせられる機会となりました。みずみずしい感性をもとに、生活のなかで、心が動かされるできごとに触れ、感じたことや思いをめぐらしたことを自身で表現することは、心を充実させ、引いては人生を豊かにすることにつながると考えます。

これまで同様、壱岐高生たちは、学習や部活動等、何かにひた向きに取り組む、それを表現する経験を通して心を充実させ、確実に成長しています。時には悩み苦しむこともありますが、それを乗り越えることで、さらに成長した姿をみせてくれます。そのような姿を願いつつ、私たち壱岐高教職員も、生徒たちの成長を支援する教師でありたいと考えています。

先日の体育祭でも、グラウンドには“壱岐高らしさ”が漲り、壱岐高生全員が無限の可能性を秘めていることを、自分たちの力で表現してくれました。（保護者等の方々をはじめ、壱岐高の多くの関係者が観てくれている環境があったのも、成功の一因であることは言うまでもありません。）

いよいよ県高校総体が5月30日（金）から始まります。本校から、8競技・12運動部から、185名の生徒が、県内の各会場で、壱岐高を代表して出場します。代表生徒の皆さんには、ここまで応援してくれた保護者・友人たちの想いを大切に、大きく成長する県高校総体にしてほしいと願っています。健闘を祈ります！

令和7年度ポスター



長岡明歩さんの作品



○<壱岐高校同窓会総会のお知らせ>

7月5日（土）15:00～（予定）本校コモンホールで開催されます。多くの方のご参加をお待ちしております。

○<授業公開のお知らせ>

「長崎っ子の心を見つめる教育週間」の活動の一環として、7月7日（月）～11日（金）に授業公開を予定しています。保護者等様をはじめ、地域の皆様も含め多くの方々の参観をお待ちしております。

◆ 煌雪祭～体育祭～



5月10日(土)令和7年度第50回記念体育祭を虹の原特別支援学校壱岐分校高等部と合同開催しました。「Infinity～今しかできない青春と挑戦を～」のテーマのもと、生徒たちは一生懸命な姿を見せてくれました。ご来校いただきました保護者等の皆さま、地域の方々ご参観ありがとうございました。



Aブロック長
3年2組 村田丈虎



私がブロック長をしてみても苦労したことは、1、2年生の気持ちを高めることです。長時間練習していく中で、集中力を欠くこともあったけど、声をかけあって盛り上げました。ブロック長を経験できてよかったです。壱岐高に“passion”

Bブロック長
3年4組 山口廉斗



体育祭のブロック長はとてもやりがいがありました。競技やリレーでチームワークを感じ、一体感が生まれたと思いました。新しい絆が生まれ、自分の限界を超えることができたと感じました。一人ひとりが成長できた体育祭でした。

Cブロック長
3年1組 植村銀太



ブロック長を務めてみたいと思っていましたが、大人数をまとめられるかどうか不安でした。しかし、役員の人たちにサポートしてもらい体育祭を成功させることができました。1、2年生のダンスの上達も早く、3年生も楽しむことができたのでよかったです。

◆ 高校総合体育大会壮行式

5月26日、第77回長崎県高校総合体育大会壮行式を行いました。選手たちは闘志を燃やし、大会に挑む決意を新たにしました。がんばれ、壱岐高生!



◆ 壱岐高等学校PTA『喜応寺ヶ丘』(KIOJIGAOKA)奨励賞受賞!

令和6年度広報誌コンクールにて、本校PTAが作成する壱岐高等学校PTA『喜応寺ヶ丘』

(KIOJIGAOKA)が保護者目線で書かれた記事が高く評価され、奨励賞を受賞しました!





☆各部活動報告☆

<p>【ソフトボール部】 第31回 全九州公立高等学校ソフトボール大会(4/19、20) 北九州市立高等学校 0-9 大分県立大分南高等学校 0-8 宮崎県立日向高等学校 3-10 長崎県高等学校ソフトボール春季選手権大会 (4/26、27) 1回戦 vs 長崎女子 4-12</p>	<p>【陸上部】 陸上部 佐世保春季記録会男子(4/12) 100m 4位福原悠吾 男子200m 3位福原悠吾 男子400m 1位野田絢斗4位宮崎瑠偉 男子800m 3位原田悠希4位立石涼馬 男子1500m 2位原田悠希 男子5000m 3位中上大馳 男子400mH 2位野田絢斗3位主藤響 男子走幅跳 3位永田直大 男子4×100mR 2位宮崎・福原・主藤・野田 女子100m 1位下條未紘 女子200m 2位下條未紘 女子400m 2位下條未紘</p>	<p>【女子ソフトテニス部】 佐世保地区春季選手権大会(4/19、20) 個人戦3回戦 進出1ペア 1回戦 VS 松浦 2-1 2回戦 VS 佐世保西 1-2</p>
<p>【男子卓球】 春季卓球選手権(5/5、6) シングル3回戦 進出3名 ダブルス3回戦 進出1ペア</p>	<p>国見台陸上競技選手権大会(5/3、4) 男子400m 3位野田絢斗 男子800m 2位原田悠希 8位立石涼馬 男子1500m 1位原田悠希 男子110mH 4位永田直大 男子400mH 2位野田絢斗 男子4×400mR 5位福原・宮崎・主藤・小水 女子 3000m 5位末永安希</p>	<p>【男子ソフトテニス部】(4/19、20) 佐世保地区春季選手権大会 個人戦3回戦 進出1ペア 団体戦(壱岐高A 対佐世保工業) 団体戦2回戦 第1試合 VS 大崎2-1 第2試合 VS 佐世保工業 1-2</p>
<p>【女子卓球部】 春季卓球選手権(5/5、6) シングル2回戦 進出2名 ダブルス3回戦 進出1ペア</p>	<p>長崎県選手権(5/16~18) 男子400mH 3位 野田絢斗 ※九州選手権出場 男子400m 4位 野田絢斗 ※九州選手権出場 男子十種競技 8位 永田直大 男子100m 福原悠吾 準決勝進出 男子800m 小水寿朗 準決勝進出</p>	<p>【女子バレー部】 令和7年度 佐世保地区高等学校男女バレーボール春季選手権大会(4/12) 予選リーグ戦 vs佐世保南 0(18-25 24-26)2 vs清峰 0(14-25 16-25)2 vs上五島(順位決定戦1セット) 0(20-25)1 長崎県高等学校男女バレーボール春季選手権大会(4/19) 1回戦 vs 長崎商業 2(25-9 25-9)0 2回戦 vs長崎女子 0(7-25 22-25)2</p>
<p>【剣道部】 第36回長崎県高等学校剣道選手権大会(4/19) 女子団体戦 2回戦 1回戦 壱岐 1-3 五島 男子団体戦 1回戦 壱岐 2-1 北陽台 2回戦 壱岐 1-3 西海</p>	<p>【野球部】 第156回九州地区高等学校野球大会(4/20) 1回戦 vs 神村学園 4-7 第1回長崎県高野連会長杯(5/20) 2回戦 vs 佐世保北高校 2-3 (5/26) 第5・6代表決定戦 vs 鹿町工業 2-1</p>	<p>【男子バレー部】 令和7年度 佐世保地区高等学校男女バレーボール春季選手権大会(4/12) vs佐世保西 2(25-22 25-17)0 vs上対馬・小浜 2(25-13 25-19)0 2回戦 vs鹿町工業 2(25-18 25-20)0 準決勝 vs西海学園 0(10-25 10-25)2 第3位 長崎県高等学校バレーボール春季選手権大会(4/19) vs島原工業 1(25-22 25-27 12-25)2</p>
<p>【女子バスケットボール】 高等学校バスケットボール春季選手権大会(4/19) 1回戦 vs口加 80-66 2回戦 vs長崎商業 14-166</p>	<p>【放送部】 NHK杯全国高校放送コンテスト県北地区大会(5/18) 【アナウンス部門】 優秀賞 濱 泰利 【朗読部門】 優秀賞 川下 瑞葵 野口 神 馬場 大誌 中上 怜美</p>	<p>【サッカー部】 令和7年度県北地区春季戦サッカー競技 1回戦 vs 佐世保西高校 0-4</p>





お田植祭(王都米づくり体験)に参加しました!

5月17日、NPO法人一支國研究会主催のお田植祭に、本コース生4名、本校職員8名、合計12名が参加をして、古代米の一種である緑米の植え付けを体験しました。吉岐での田植えを初めて経験した1年生も「思っていたよりも楽しく、お米の有難さを感じることができました。稲刈り体験もしたいです」とはりきっていた生徒たち。いっきこ留学生と笑顔で交流する温かい場となりました。



恒例の日台交流会を本校で開催(4月28日)

吉岐市観光連盟の依頼を受け、本会の目的として①観光客のおもてなし②吉岐高校での楽しい思い出作り③中国語を活用し、積極的に国際交流の経験を積むなど良い機会となりました。台湾から来日された観光客(23名)の方々と本校のコース生(20名)が一同に会し、吉岐にまつわるクイズやモルック、ジェンガ・トランプなどレクリエーション、そしてテーブルを囲んでの談笑を楽しみました。お別れのセレモニーで生徒たちが、「テレサ・テン」の『月は、私の心を知っている』を熱唱するとアンコールの声が上がり、会場が温かい空気に包まれました。最後に、台湾の方々からもお礼の言葉をいただき、思い出に残る会となりました。



東アジアコース1年生が、埋蔵文化財センター顔合わせ会で自己紹介

4月17日に埋蔵文化センターにて、顔合わせ会がありました。一支国博物館での面白い説明にも生徒たちは興味しんしんで熱心にメモを取っている生徒もいました。

そのような意欲満々の1年生の姿勢が、埋蔵文化財センターの方々にも、ひしひしと伝わっているようでした。

これからも、巡検や考古学など、大変お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

